

第4回 DR松山の若返り療法

NMN点滴療法+医療ナノバブル水素点滴療法

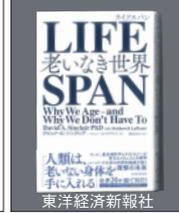
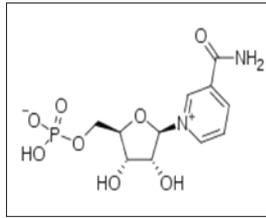
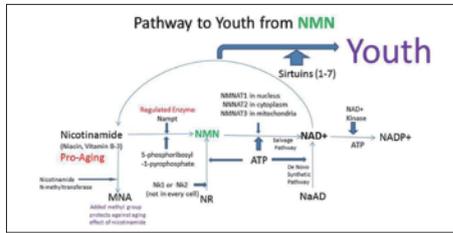
ハンズオン体感ライブ講習会

未承認・適応外製剤への転化で、若返り治療分野に応用すむ。(2021年も同講座はシリーズ化。GLP-1、5-アミノレブリン酸(5-ALA)、アピゲニン(Apigenin)など新たな点滴療法ライブ講座を今後も開催予定)

限定15名・受講者のみ(非売品)に講義、ライブ供覧の収録動画を2週間後に進呈

5月16日(日) AM10:00 - PM4:00

講義/銀座中央通り「リロの会議室」 ライブ供覧・ハンズオン・体感ライブ/GranProClinic銀座



NMNによるサーチュイン遺伝子の活性化

- サーチュイン遺伝子は、長寿遺伝子、抗老化遺伝子とも呼ばれている
- サーチュイン遺伝子は老化や寿命にも深く関与する
- サーチュイン遺伝子の活性化による生物の寿命が延びるといわれている
- この遺伝子の活性化が肌細胞・脳力・疲労などの身体機能を改善し、若返りを促す。

- #### 治療効果が期待できる疾患
- 老化 (エイジングケア) 老化遺伝子の発現を改善します。
 - 神経疾患 神経疾患の特長である神経障害を抑制させます。
 - 糖尿病 減少したNAD+を回復させ、血糖値の異常を改善します。
 - 脂肪肝 脂肪の酸化に抑制作用があることが確認されています。
 - アルツハイマー病 β-アミロイド産生、アミロイド凝集、シナプス喪失等を効果的に減少させます。
 - 脳内出血 老化による血管不全の解消や脳細胞に影響を及ぼします。
 - 心臓とその合併症 ミトコンドリアが活性化されることにより、筋肉や心臓の機能を改善します。
 - 自然免疫調節 サーチン1 (Sirtuin) を活性化することで、癌前段階時の腫瘍から心臓を保護します。



驚異の若返り薬！ NMN (β-Nicotinamido Mononucleotide) を医療用点滴で。点滴製剤はマイナス20℃で保管、点滴により加齢とともに減少するNAD+濃度をあげる。長寿遺伝子サーチュイン、ミトコンドリアを活性化し様々な疾病治療効果や若返り効果をもたらす。

NMNがもたらす劇的な作用は、幾たびかNHKはじめ多くの報道番組で紹介されている。動物実験でも、60歳にあたるマウスがたった1週間で生後6か月のマウスに見た目や身体機能が若返るとした映像が流されるなど、NMNは今、世界中で夢の若返り薬として脚光を浴びる。近著「LIFE SPAN老いなき世界」(東洋経済新報社)の著者でもあるハーバード大学大学院のシンクレア教授(David A. Sinclair)とワシントン大学の今井眞一郎教授らの研究から次々とその驚異の若返り作用が明らかになってきている。-20℃以下の保存で行う点滴薬が医療現場では基本である事から、NMN点滴投与を早くから導入してきた松山MDにまずはアカデミックなNMNの最新知見を述べていただき、一方で臨床導入した経緯とその作用について講義いただく。

松山医師が先駆けて治療するNMN点滴の患者所見、治療におけるプロトコルを公開。禁忌、副作用の報告はなし。また併用療法として行う医療用ナノバブル水素点滴についても発生器の仕様とクリニカルエビデンスを伝授してもらう。(裏面：NMN生体内生理作用、安全性 ナノバブル水素概説)

午後は、講義会場から所をクリニックに移し、ハンズオンライブ供覧とあわせて希望する医師にNMN点滴の体感してもらう。ナノバブル水素発生器、点滴とあわせて、NMN点滴の準備、前処置、NMNを含む点滴液の作成、点滴時間など付帯的なプロトコルを教えていただくことになる。また禁忌、副作用情報についても言及する。同医師が実際に使うNMN点滴製剤の取り扱い会社にも同席いただき、導入をする際の法的な注意事項、同意書をふまえた個別契約そして、NMN製剤の保管、使用などの取り扱いマニュアルなどを説明してもらう。

5月16日(日) プログラム

- ◎受付 AM9:30～ 受付 銀座中央通り「リロの会議室」(詳細地図はお申込時)
- ◎AM10:00～PM12:00 **DR松山の若返り療法④ アンチエイジング医学の基礎とNMN**
「アンチエイジング医学の基礎と応用～1990年代からの米国A4Mにみる若返り医療の変遷とトピック～NMNの最新知見とそのメカニズム、そして点滴治療への応用」
「講座シリーズ予告：GLP-1、5-アミノレブリン酸(5-ALA)、アピゲニン(Apigenin)など新たな点滴療法について」
A4MジャパンCMO(松寿会 松山医院理事長 GranProClinic理事長)松山 淳 MD
- ◎PM12:00～12:30 休憩・昼食(お弁当 お茶支給)
- ◎PM12:40～ 全員で徒歩3分移動 GranProClinic銀座へ
- ◎PM12:45～2:00 **DR松山の若返り療法④ NMN点滴療法ハンズオンライブ①**
「NMN点滴の準備、前処置、NMNを含む点滴液の作成、点滴時間など付帯的なプロトコルと取り扱いマニュアルと点滴供覧」
A4MジャパンCMO(松寿会 松山医院理事長 GranProClinic理事長)松山 淳 MD
オベ室にモニター設置 ライブと映像同時観覧

- ◎PM2:00～2:40 **DR松山の若返り療法④ NMN点滴療法ハンズオンライブ②**
「希望者によるNMN点滴 体感」
松山 淳MD および看護師
オベ室にモニター設置 ライブと映像同時観覧
- ◎PM2:40～3:30 **DR松山の若返り療法④ ナノバブル水素点滴、発生器**
「ナノバブル水素点滴の取り扱いについて、発生器から点滴バックへの準備とやり方」
松山 淳MD および看護師
オベ室にモニター設置 ライブと映像同時観覧
- ◎PM3:30～4:00 **DR松山の若返り療法④ NMN製剤取扱および治療における法的知識**
「NMN製剤の法的な説明と導入にあたっての個別契約、同意書など」
- ◎PM4:00～ **DR松山の若返り療法④ 修了認定証授与・記念写真**
A4MジャパンCMO(松寿会 松山医院理事長 GranProClinic理事長)松山 淳 MD

5月16日(日) 第4回 DR松山の若返り療法

NMN点滴療法+医療ナノバブル水素点滴療法ハンズオン体感ライブ講習会

JAAS会員には認定医取得のための3単位を重複適用
 施術撮影モニターを設置し、ライブ供覧と共に同時に観察します

1回毎の受講で修了

5月16日(日)

第4回 DR松山の若返り療法
 NMN点滴療法+医療ナノバブル水素点滴療法
 ハンズオン体感ライブ講習会

講義
 銀座中央通り「リロの会議室」
 ライブ供覧・ハンズオン・体感ライブ
 GranProClinic銀座ク銀座院

修了証



A4MジャパンCMO
 (医療法人松寿会 松山理事長
 GranProClinic銀座理事長)

松山 淳MD

老化とは慢性的な炎症や代謝不全、消耗性疾患と捉え、これが重なって進行する機能の消耗、退行、代謝障害こそ老化である。松山 淳医師がかねてから主張する持論だ。つまりアンチエイジングは抗加齢ではなく抗老化であると提言してきた理由がここにある。

2000年初頭 JSCAM日本抗老化医学会を設立し、その治療術を提唱してきた松山MDがホルモン補充療法、点滴療法につづきhGH放出ペプチド療法、幹細胞培養上清、ホルモンペレット療法など2019年に3回にわたり最新の若返り医療を伝授してきた。本講座はその第4回目となり、2021年はさらに、GLP-1ほかこれからの「保険薬から未承認・適応外製剤への転化」で、活用できる若返り治療のハンズオンライブ講座をJAASアカデミー主宰で実施していく。こうしたことから、今年2021年夏をめどに新たな美容アンチエイジング、再生医療などを導入するための臨床的アプローチをめざして「美容内科学会」の設立を、JAASの協力を得て進める。今後、美容外科、皮膚領域の学術団体JAAS日本アンチエイジング外科学会と連携しながら、外科、内科双方からのクリニカルエビデンスと実践導入を追究していくことになる。

杏林大医学部卒、慶應義塾大学院病理に学ぶ。医療法人松寿会松山医院理事長、GranProClinic銀座院理事長ほか、都内クリニックのアンチエイジング部門の顧問医を多数兼任する。A4MジャパンCMO、アメリカA4M学術顧問、欧州ESAAM学術顧問など。「10週間であなたは若返る」「死と老いの挑戦」「専門医が認めるアミノ酸」ほか著書多数、学会発表、研究論文多数。

JAASアカデミー第8回公開講座 JAAS日本アンチエイジング外科学会のネオエイジング分科会主催による「第2回 ネオエイジングシンポジウム」が先ごろ開催され、会場内参加に加えてYouTubeライブ配信によるオンライン参加者からも視聴された。「細胞からの若返りと老いない身体を手に入れる若化医療Part II」をテーマに総勢8名の講師が発表をした。そのなかで、「次世代のアンチエイジング療法～若返り療法とNMN製剤点滴療法」について、ダイジェスト版として松山 淳医師が講演を行ったが、その反響はとりわけ大きく、今回のハンズオンライブ講座を組むこととなった。

シンポジウムで「NMN点滴」に反響大きく、実践のライブ講座を開催へ

周知のとおり、2000年初頭 JSCAM日本抗老化医学会を設立しその治療術を提唱してきた松山MDからは、2019年にhGH放出ペプチド療法、幹細胞培養上清、ホルモンペレット療法など3回にわたり最新の若返り医療を伝授していただいたことから、この2021年、再びシリーズとしての「若返り療法ハンズオンライブ」を再開するに至った。4回目となる本講座を皮切りに、今年、GLP-1、5-アミノレブリン酸(5-ALA)、アピゲニン(Apigenin)など新たな点滴療法ライブ講座を予定しており、いわば「保険収載薬から未承認・適応外製剤への転化」が可能な若返り治療薬を使った点滴療法シリーズにしていきたい。

他方、松山医師との長いパートナーシップを継続してきたJAASでは、今年2021年夏をめどに新たな美容アンチエイジング、再生医療などを導入するための臨床的アプローチをめざして「美容内科学会」の設立を、同医師のJ協力を得て進めており、今後、美容外科、皮膚領域の学術団体JAAS日本アンチエイジング外科学会と連携しながら、外科、内科双方からのクリニカルエビデンスと実践導入を追究していくことになる。

□ NMN

ヒトの体では常時、NAD(ニコチンアミド・アデニン・ジヌクレオチド)というエネルギー代謝の関連物質が合成され、そこで必要となるのがNMN(β-ニコチンアミド・モノ・ヌクレオチド)という中間物質。歳を重ねるとNADは体内から減っていき、その合成過程の中間物質NMNを補給することで新たなNAD合成が可能になる。細胞内部にNADが増加するとブドウ糖の糖質代謝が促され、再びATP(アデノシン三リン酸:ATP)という生命維持に不可欠な生体エネルギー物質の大量生成が復活していく。近年、ワシントン大学の今井眞一郎教授、ハーバード大学大学院のシンクレア教授(David A. Sinclair)らの研究が、NADの合成促進によって長寿遺伝子に関わるサーチュインという物質を活性化することを見いだしており、これによってNMNを摂取すればサーチュインも活性化され、老化によって損傷したDNAの修復をうながすことが可能になる。安全性についても、昨年慶應義塾大学医学部内科学(腎臓・内分泌・代謝)教室の伊藤裕教授らと、米国ワシントン大学医学部の今井眞一郎教授らの研究グループが、抗

老化候補物質として期待されるNMNが健康人に安全に投与可能であることを明らかにした。それによると、10人の健康な男性を対象にNMNの単回投与の安全性を調査するための臨床試験を実施し、100、250、および500mg NMNの単回経口投与により、単群の非ランダム化介入が実施されたが、臨床所見とパラメーター、およびNMN代謝物の薬物動態などについて、健康な男性では重大な有害作用を引き起こすことなく効果的に代謝されたという。

□ 医療用ナノバブル水素発生器と点滴治療

「なぜ水素で細胞から若返るのか」(PIIP新書)の著者としても知られる辻 直樹 辻クリニック院長(臨床水素治療研究会 代表理事)が開発した医療用ナノバブル水素発生器は、巷の通販で売られるナノバブル水素器とは全く違うもので、特殊な構造により気体を効率的にナノバブル化して点滴溶液に溶け込ませる。活性酸素の除去によるさまざまな治療、体質改善効果に加え、美肌、美白など美容目的にも十分にその効果を発揮できるという。

- 日時・場所 ■5月16日(日) 東京都中央区銀座 リロの会議室/GranProClinic銀座
- 受講対象 ■美容外科形成、皮膚科、アンチエイジング内科、皮膚科、婦人科、泌尿器、外科、整形外科、眼科などすべての診療科 (JAAS非会員も受講可)
- 資格取得 ■本講座受講のみでDR松山DRより修了証授与 (JAAS会員は3単位重複授与)
- NMN点滴製剤、医療用ナノバブル水素発生器の供給 ■本講座受講者に対して、ライブで使用した製剤、発生器の供給についての取り扱い説明、治療マニュアルなどと共に、個別契約としての同意書を取りながら、供給を行う。
- 定員・参加費用 ■限定15名/受講料 70,000円(税別)、NMN点滴体感(5名まで) 30,000円(税別) (*治療費50,000円のところ、受講医師特別価格となる)
- 受講者全員に ■参加者全員に当日の講義・ライブ供覧の収録動画を配信します。(終了後2週間) なお本動画は参加者のための自宅学習用のため、非売品です。
- 主催: JAASアカデミー 〒104-0033 東京都中央区新川2-21-15-1007 tel 03-6222-3121
- 後援: JAAS日本アンチエイジング外科学会

参加登録 <<お申込書>> JAAS FAX 03-6222-3125

お申込者には御請求書を発行・事前登録制のため、お早めのご入金をお願いいたします。

お名前	電話
病院・施設名	FAX
ご住所	
■ 5月16日(日) 定員15名	受講料 70,000円(税別) × 名 = 円
	5名まで NMN点滴体感費 30,000円(税別) × 名 = 円